

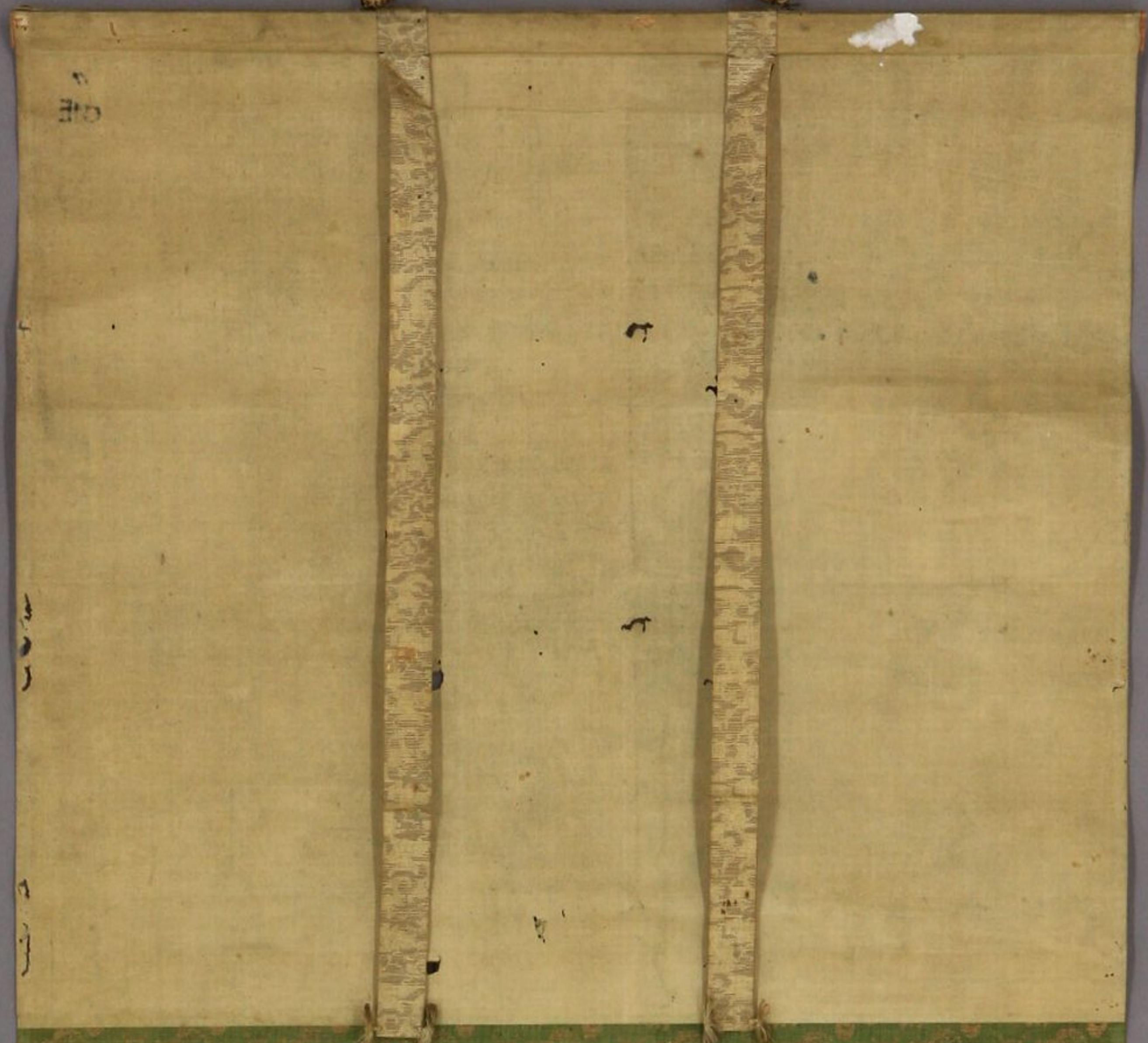
為曆三之日月才下岩倉心
ありま

○年七月初五日書の下瀨河
ありまに書かすの書の本瀨河
長風来水の所たを以のけて巻終

石根
仙洲丸おれん
小宮
ありま
ありま

貞室





為曆三月廿七日
 卯子
 〇年しゆや書の下漸湯
 ありしに高きものありし漸湯
 長風よりのたをけりて巻
 具記
 石帆 仙洲丸の船
 小室 乃乃
 多野 乃乃
 乃乃





岩倉山御幸ノ建歌

貞室ノ書



伊地知文庫
文庫20
464



岩倉山御幸ノ連歌

貞室ノ書



伊地知文庫
文庫20
464

